

研修会参加報告書

会派名：財政健全課

1. 研修の概要

- (1) 目的 予算審査と財政の基本を学ぶ
- (2) 日時 2026.2.16(月)10:00～16:00
- (3) 場所 京都 J A ビル
- (4) 参加者 杉浦 功記



2. 研修内容

予算審査と財政の基本

テーマ：数字に強い議員になる

講師：杉本康介氏（地方議員研究会 統括室長）

◇杉本氏からレジュメに沿った講義

- ・自治体財政や地方交付税の仕組みをペットボトルの大きさを例える
- ・「お金が無い」という市の言い訳は通用しない（お金が足りるように交付税がある）
- ・過去の議会でのやり取りに対し、その後どうなったか伏線回収するような質疑を心掛ける
- ・一貫性を持ち、自分の得意分野や関心のあるジャンルに注力した質問、質疑をする
- ・議案の賛否を判断するために説明員である職員を呼び質疑しているのであり、分からないのであれば、少なくとも賛成はしてはいけない
- ・質問、質疑の場は要望する場ではなく、要望するくらいなら自分で条例案を出すべき
- ・イチ社会人として、職員との信頼関係を築く意味でも、質問・質疑通告を早く行うべき



3. 所感等

「自治だから自由」講師が何度も口にされるこの言葉が印象的だった。何にお金を使おうと、どんな議会運営をしようと、自由に決められるのが地方自治である反面、何があっても自己責任ということ。財政破綻した夕張市や、厳しい財政下の北見市が引き合いに出されており、自由の意味をはき違えると残念な結末が待っていることを改めて認識した。本市の執行部が奔放な運営をしないよう、予算をはじめ議案審査ではしっかりと監視役としての責務を果たしたい。

項目	支出金額	備考
研修費	20,000 円	参加費
研修費	14,700 円	旅費等
合計	34,700 円	